



かなみ 社協だより

No.165 令和4年
11月15日
発行

社会福祉法人 函南町社会福祉協議会
函南町平井717-28 TEL (055)978-9288
ホームページ <http://kannami-syakyo.jp/>



またあした
Cafe

OPEN

詳細
P2-3





「またあしたカフェ」には幅広い専門職が寄り合って、あなたが、今日一日を自分らしく過ごし、明日も穏やかにいられるように、居場所をつくり守っていきます。

そして、あなたと誰か、あなたと社会がつながれるように、寄りそいながらサポートしていきます。



お気軽にどうぞ！

2022年
10月1日

またあしたCafe

間宮地区にオープンしました！

地域の「拠点」と、必要とするつながりの「起点」となることを目指します



お絵描きもできちゃうよ



毎日11:00頃～ / 誰でも参加できます！



身近なSDG-s 資源回収

名前はカフェだけ
なにができる
ところなの？

- 相談スペース
福祉や医療に関する専門職による相談(予約制)
- カフェスペース
休憩・お茶の時間にどうぞ
- フリースペース
○体がスッキリ！体操タイム
(毎日11:00頃より30分程度)
*その他ワークショップ等
のお知らせはカフェ内の
掲示やホームページ・SNS
をチェック！
(フリースペースのご利用についてはご相談ください)
- クッキーや野菜の直売
町内の福祉事業所の製品や野菜が、不定期で並びます
- 資源回収ボックス
牛乳パック・古切手・プルタブ・エコキャップの回収にご協力ください

※内容は適宜変更となる場合があります

— 居場所づくりワークショップのひとこま —

ペンキ塗りから、機材の組み立てまで一緒に作業。

職員だけでなく、ボランティアさんや民生委員さん、お休みを活用して働き世代の方から

小さな子どもさんも参加してくれました。

「ここではどんなことをするの?」「いろんな人来てもらいたいね!」など自然と会話も生まれます。

みなさまのご協力のもと、またあしたCafeはスタートを切ることができました。

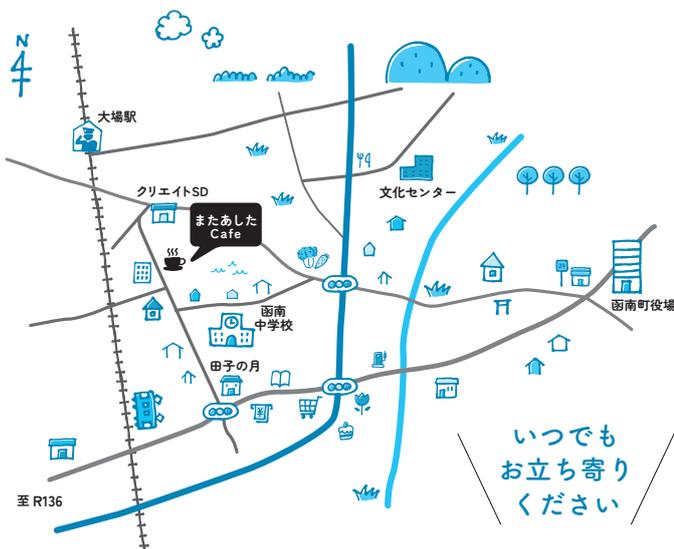


一息
ついたら
ペンキ塗りへ

ペタ
ペタ...



C a f e
づ く り か ら、
つ な が り づ く り



いつでも、だれでも、
麦茶を無料提供しております

例えばプルタブを届けに来たついでに、ちょっと休憩したり…
わざわざ“相談窓口”へ行くまでじゃないけれど…そんな
ちょっとしたお話も、お茶のついでにお話ししませんか?

■ 基本情報

住 所：函南町仁田20-3

開 所 日：毎週月曜～土曜

開所時間：10:00～15:00

お問合せ：055-978-9288 (代表)

090-1473-6383 (直通)

※営業日時等は新型コロナウイルス感染症等の影響により変更となる可能性があります

— 共同募金や社協会員加入にご協力お願いいたします —

～地域のきずなで明るい住みよい町へ～

函南町民生委員・
児童委員協議会広報

いきいき

函南町民生委員・児童委員協議会(略して民児協)は函南町の民生委員・児童委員および主任児童委員の組織です。私たちの活動については、随時(不定期)お伝えしていきます。

三年越しの研修旅行

研修委員長 岸端 康子

私たちは3年に一度行われる民生委員の改選により令和元年12月より研修委員を担当しています。研修委員は、全体で行う研修の計画をたてますが、通常であれば県内や県外研修を計画し、他市の民児協との交流をします。しかし、委員になってすぐに始まったコロナ禍で何度も延期、中止を繰り返し実施できないまま、3年目を迎えることになりました。

このまま実施できず、何もしないまま終わってしまうのではないかと心配しましたが、蔓延防止策が解除となり、感染者が少しずつ減ってきた6月に感染対策をしっかりと取り、日帰りの県内研修をようやく実施することができました。

当日は梅雨時の雨を心配しましたが、運よく天候に恵まれ、掛川市にある「ねむの木こども美術館」と「吉行淳之介文学館」へ。



また、ちょうど季節が合い、色とりどりのゆりや紫陽花が見られる「可睡ゆりの園」の見学ができ、ほんの一時でしたが解放感を味わうことができた研修旅行でした。今、考えてみましてもこの時期にできる精いっぱいの内容だったと思います。

これから先、一日も早くコロナが終息して、以前のようにみんなが穏やかな生活を取り戻し、私たち民生委員も通常の活動ができる日が来ることを心から願っております。

広報委員活動

広報委員長 内田よね子

民生委員・児童委員協議会は4部会(高齢者福祉部会、障害者福祉部会、児童福祉部会、地域福祉部会)の構成です。各部会に1名の広報委員が活動して、主に2つの活動をしています。1つ目は社協だより

に年3回、民児協コーナーの協力とまとめです。皆様に民生委員・児童委員の地域福祉活動などの様子を掲載しています。2つ目は全体研修、部会研修、ふれあい広場、ふれあい懇親会等行事の写真撮りです。そして、任期末に配布するアルバム作成です。それらは次期の活動の参考にもなります。今期はコロナ禍において、今迄のような活動ができなく、新任委員さんに過去の活動の様子を抜粋してパネルに貼り、定例会などで見ていただき、来期への参考にしてもらいました。3年



間協力し合ったアルバム作成ももうすぐ完成します。私は、地域福祉に関わり、多くの人と出会い、学び、つながりも広がりました。

ここで最後の広報活動をさせていただきます。皆様、民生委員・児童委員になってください。よろしくお願いいたします。

第37回 函南町ふれあい広場 を開催しました

チャリティーバザーへのご協力ありがとうございました!

各区の区長様を通じ、町民の皆様からご寄付いただいたチャリティーバザーの物品を、当日、民生委員児童委員の皆さまのご協力により販売しました。
また、参加団体から、当日の売上金の一部をご寄付いただきました。この寄付金とチャリティーバザーの売上金は、地域福祉事業に役立てさせていただきます。
ありがとうございました。

バザー売上 103,450円



温かいお気持ちをありがとうございました

10/15
受付分
まで

お寄せいただいた多くのご寄付は、地域福祉活動へ有効に活用させていただきます。(敬称略・順不同)

寄付金 伊豆芸能ボランティアの会 50,000円

物品寄付 ㈱大竹工務店 **フ**・**牛**・**エ** / 湯〜トピア函南(柏谷) **エ** / 東部メディカルセンター(株) **フ**・**切**・**エ** / リヴ・デザイン(パサディナ) **切**・**エ** / 木内啓司(間宮) **エ** / ボーイスカウト函南一団 **ア**・**切**・**エ** / 平井サロン **エ** / 神野安則(間宮) **ア** / 函南東部農協女性部(丹那) **フ**・**牛**・**切**・**エ** / 米山陽子(鶴巻) **フ** / かなみ女性の会 **フ**・**牛**・**エ** / 柴田智佐子(桑原) **切** / パサディナ号(パサディナ) **牛** / 高橋(上沢) **エ** / 青木敏和(塚本) **牛** / 真野真弓(新幹線) **フ**・**ウ** / 杉本貞夫(日守) **牛**・**エ** / 幹寿会(新幹線) **フ**・**牛**・**切**・**エ** / 柿沢台交友会(柿沢台) **牛**・**エ** / 鈴木忠(平井) **エ** / 村越すゑ子(平井) **フ** / 奥村三枝子(上沢) **フ** / 城山サロン **ア**・**フ**・**牛** / 遠藤美穂(柏谷) **ア**・**牛** / レストランKiya (大土肥) **牛** / かなみ熱函中央商店会(大土肥) **牛** / 藤村妙子(間宮) **フ**・**牛**・**エ** / 有限会社設工社(柏谷) **牛**・**エ** / 上沢14組(上沢) **ア**・**牛** / 梅原章美(仁田) **エ** / 田代美貴枝(大土肥) **牛**・**エ** / 御手洗均有志一同(新田) **フ**・**牛**・**切**・**エ** / 長末郁代(上沢) **フ**・**エ** / 平井サロン「くすのき」 **フ**・**牛**・**エ** / エームサービス(株)NTT東日本伊豆病院事業所(平井) **牛** / 武尾直美(大土肥) **牛** / 上沢15組 **ア**・**フ**・**牛**・**エ** / 正木たまみ(柏谷) **牛** / 柿沢台交友会 **エ** / 北川寛(柏谷) **エ** / 千野和子(間宮) **フ**・**牛**・**エ** / 室伏弘美(平井) **ウ**

エ エコキャップ **牛** 牛乳パック **ウ** ウェス **フ** プルタブ **ア** アルミ缶 **切** 古切手等 **ハ** ハガキ **オ** 紙おむつ

訂正

社協だよりNo.164(9月号)に掲載した「スイカ寄贈」の記事に誤りがありました。お詫びし、訂正いたします。

寄贈者 誤→J Aふじ伊豆 正→函南西瓜組合 西瓜名 誤→平井スイカ 正→函南西瓜

こんにちはボランティア 第118号

函南町ボランティア連絡協議会
問合せ先 978-9288

グループ紹介

グループホーム ル・ソレイユ間宮

大平 ともみ

コロナ禍となり、今まで来てくださっていたボランティアが中止になってしまっています。

利用者様の楽しみでもあったので、ボランティアのありがたさを実感しております。そのような状況下ですが、田方農業高校の生徒さんと、年6回ほど授業の一環として交流させていただいています。一緒に、花の種まきやその花を材料にした葉を作ったり、部屋の飾りを作ったりしています。利用者様にとっても楽しく有意義であり、時にお孫さんと触れ合っているかのように笑顔がいっぱいになり、とても素敵な時間となっています。1日も早くコロナ禍から開放され、ボランティアの方と過ごす時間が戻ってくることを願っています。



「函南町ふれあい広場」が開催されました

函南町ボランティア連絡協議会は、10月16日(日)に開催された「函南町ふれあい広場」に参加しました。

コロナ禍のため、午前中だけの開催でしたが、各グループの紹介をパネルに貼り、来場の皆さんに見ていただきました。傾聴グループ「こだま」のチラシ配布、そして「こころでつながる仲間」が作製した動画を流しました。たんぽぽグループ「バルーンアートゆうこりん」が実演をし、色をそえ皆さんとの出会いを楽しみました。

コロナ禍のため4年ぶりの開催でしたが、例年のふれあい広場以上に心を込めて、工夫をこらし楽しく過ごしてお昼で閉会しました。来年こそ、いつもの盛大な「ふれあい広場」が開かれることを祈りつつ。



グループ紹介

施設奉仕グループ

高橋 裕美

施設奉仕グループは、おもに町内の高齢者施設などで行事のときに車椅子介助等をしています。介助をしながら、その方とおしゃべりをするのも楽しみです。どんな方かな、と心配になることもありますが、事前に職員さんから情報をいただくので安心です。また、伊豆白寿園のご協力を得て定期的に「車椅子移動介助講習会」を開いてきました。

今はコロナ禍で何の活動もできていませんが、再開できたときには安全で安心、そして介助する側もされる側も楽しめるようなボランティアをしたいと思っています。行事は週末に開催されることが多いので、平日お仕事をされている方でもできます。興味のある方は、ぜひ仲間になってください。



グループ紹介

コーラスグループ「ははこぐさ」

鈴木 光子

月一回伊豆白寿園に伺わせていただき、歌ったりリズム遊びをしたりしながら、入所されている方々とだんだん親しく言葉も交わされるようになり、20年を越しました。心開いて歌った日々がキラキラと輝いて浮んできます。

歌詞を全部覚えていて童謡や唱歌をどれも歌える90歳の方、心の中で歌っている方、動くほうの手や足をリズムに合わせて叩く方、心の琴線に触れたのか涙を溢れさす方…。「また来てねえ」の声にも元気をいただき、終了後の仲間のミーティングで感想や反省を話し合ってきました。その事がお互いの繋がりを自然に育て強めてくれたと思います。再び共に活動できる日を一同待ち望んでいるところです。



グループ紹介

こころでつながる仲間

松田 進

函南町ボランティア連絡協議会に所属する「歌や踊りや楽器演奏」などのボランティアグループが福祉施設（入居やデイサービスなど）を訪問して交流を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動が中止になり施設利用の皆さんも楽しみにしていた交流ができなくなり、寂しい思いでした。

そこで「こころでつながる仲間」で、ボランティアグループと施設がお互いの顔や演奏を見ながら交流ができるように、ウェブサイトを使ってリモートでつなげる活動のサポートを始めました。

必要な機材のwifi機器やモニター（テレビ画面）は全て個人のもので持ち寄って活動を進めています。

回を重ねてくると、施設利用の皆さんもリモートに慣れて楽しんでいる様子うかがわれるようになりました。このような活動は近隣市町でも例がなく、函南町が先駆けて実施したユニークな取り組みとして注目されています。興味のある方はぜひお気軽に社協へご連絡ください。



「こころでつながる仲間」によるリモート実況

- 社会福祉法人・民間企業との協働 -

 今回のテーマ **クリスマス気分を一足お先に!**

コミュニティカフェ D-Cカフェ

日時 令和4年12月20日(火)
13:30～15:30

場所 ダイハツ沼津 函南店
(函南町塚本207-1)

内容 ★クリスマス準備に花を添える
親子向けワークショップ

★毎回ご好評
地元野菜の直売コーナー など

問合せ 函南町社会福祉協議会
電話 055-978-9288

※新型コロナウイルス感染症等の状況により、入場人数制限や開催内容を変更する場合があります。ご了承ください。

おなじみのダイハツ沼津販売(株)函南店さんで開催する「D-Cカフェ」
せっかくの12月開催ということで、今回は大人も子どもも楽しめるクリスマス気分の企画をお届け予定です。

町内の社会福祉法人や、民間企業の地域貢献活動を“みんなで協力してやっぺいこう!”
ということで、知恵を寄せ合い準備を進めています!

詳しくは函南町社会福祉協議会のホームページやSNSをチェック!



<2022年6月開催時の様子>

みんなで支えあう 地域づくりフォーラム

人と人がつながり、暮らしやすい地域を目指して

開催日 令和5年1月24日(火)
13:30～16:00 (受付開始13:00)

実施方法 会場またはオンライン
※申込み時にどちらかをお伝えください

会場 函南町役場2階 大会議室

会場定員 50名(オンライン参加は最大100名となります)

参加費 無料

主催 函南町・函南町社会福祉協議会

申込み 函南町社会福祉協議会 電話 055-978-9288

解決が難しい地域の課題について、先進事例等を紹介して、地域の皆さまと考えていくフォーラムを開催します。
この機会に、課題の解決に向けて一緒に考えてみませんか?

※フォーラムの詳細は、1月の社協だよりに掲載します

暮らしの中で、
次のようなことはございませんか?

- 隣に住んでいる方の顔を知らない
- 最近分別できていないごみが混ざっていることがある
- 隣のお宅の草が茂りすぎて道路にはみ出ている



社会福祉法人 **函南町社会福祉協議会** TEL(055)978-9288



〒419-0107 函南町平井 717-28 保健福祉センター 2階
〈ホームページ〉 <http://www.kannami-syakyo.jp/>
〈メールアドレス〉 chiiki-info@kannami-syakyo.jp

◇地域包括支援センター TEL(055)978-1700
◇ほほえみの里デイサービス TEL(055)978-1771
◇わかくさ共同作業所 TEL(055)978-6038